

原子力災害農業・自然環境調査に関する川俣町報告会

主催：福島支援チーム千葉大と仲間

日時：2月16日（土）16時～18時

会場：川俣町中央公民館 第4研修室（3階）

プログラム：

挨拶（千葉大側より）

報告

「里山流域における放射性セシウムの分布と今後の移行」 近藤昭彦（千葉大学環境リモートセンシング研究センター）

「山木屋小学校除染活動の画像評価」 高良洋平（エバ・ジャパン株式会社）

「里山小流域の放射性物質動態と法面における流出抑制試験」 小林達明（千葉大学園芸学部）

「森林からの放射性セシウムの流出特性と稲に対する影響評価」 保高徹生（（独）産業総合技術研究所）

「放射能に汚染された農地の物理的な除染技術」 大内公安（ライト工業株式会社）

「農家による放射能測定結果公開システムの構築と消費者評価」 石田貴士・栗原伸一・松岡延広（千葉大学園芸学部）

意見交換

挨拶（川俣町側より）

懇親会

18時半より「味処光」にて 会費4～5千円